

ねんきん定期便って？

ねんきん定期便とは、社会保険庁が2009年4月から実施した公的年金の保険料納付実績や将来受給出来る年金額の見込額を国民年金、厚生年金加入されている方に郵便で発送する通知書のことです。

自分自身が将来受け取る大切な年金、しっかりと内容をチェックしておかないと

老後、大変なことになってしまうかも？

ねんきん定期便はいつ送られてくるの？

ねんきん定期便は、毎年お誕生日月に送付されます。

(1日生まれの方は、お誕生日月の前月に発送されています。)

また、加入者の年齢が35歳、45歳、59歳(平成24年度までは58歳)の

いわゆる、節目年齢のときはハガキではなく封書で送付されてきます。

節目年齢に送られてくる封書には、過去の月別納付額などより詳しく記載されたものが届きます。

ねんきん定期便にはどんな事が記載されてるの？

ねんきん定期便には、以下の情報が記載されています。

①年金加入期間

②年金受取予想額

→ 加入実績に応じた年金受取予定額、または現在の加入制度に

引き続き加入した場合の年金受取予定額

③保険料の納付額

節目年齢(35歳・45歳・59歳)の方には、さらに下記内容が記載

④年金加入履歴

⑤過去に支払った月ごとの保険料納付額

⑥年金受取見込額(59歳の方のみ)

上記のとおり、ねんきん定期便には、主に将来受け取れる年金額が記載されています。

みらいふからのラブレター

「思ったよりも、少ないなあ・・・」っと、思われた方も多いのではないのでしょうか？

公的年金だけで、老後を生活していくには難しいかもしれません。

ねんきん定期便は、「公的年金だけでは、老後の生活は厳しいですよ！」っと気づかせてくれる、いわば国からの警告メッセージかもしれませんね。

厚生年金加入者に、必ずチェックして頂きたい項目！

厚生年金加入者のねんきん定期便には、標準報酬月額が記載されています。

自身の標準報酬月額が分かると、以下の2つの重要なことが分かります。

遺族厚生年金額と高額療養の自己負担額です。

この2つは、言いかえると生命保険の死亡保障額と医療保障額とも言えます。

しっかりと確認することで、

自身に必要な生命保険の死亡保障額と入院日額が見えてきます。

生命保険が安くなるかも？

1つめの遺族厚生年金は、厚生年金加入者に万が一のことがあった場合、残された遺族の方が受け取れる年金です。

家族構成等によって受取額は異なりますが、この受取額を把握することで自身に必要な生命保険の死亡保障額が分かります。

2つめの高額療養では、5段階に区分されている高額療養の自己負担額が分かるということです。万が一入院した場合等の1か月の最大自己負担額が分かりますので、本当に必要な生命保険の入院日額が分かります。

万が一のとき、公的保険だけでは十分な保障が得られないため

多くの方は、生命保険に加入されています。

しかし、公的保険で保障される金額を分かっておられない方が多いものです。

ねんきん定期便が送られてきたら、公的保険の保障を一度確認してみたいかがですか？

ひょっとしたら、生命保険料がお安くなるかも？

みらいふには公的保険アドバイザーが3名在籍しています。

お気軽に、みらいふまでご相談くださいませ。みらいふ奥村ブログより

〒615-0885京都市右京区西京極午塚町30

TEL 075-863-0808

1月号



株式会社 みらいふ

<http://www.k-milife.co.jp>

mail:news@k-milife.co.jp